

2026年7月27日
NTT西日本株式会社
鹿児島支店

「蘭牟田池 外来魚駆除活動」の実施について

NTT西日本株式会社 鹿児島支店（支店長：瓜生 昌史、以下NTT西日本 鹿児島支店）は、地域・社会貢献活動の一環として、「NTT西日本みどりいっぱいプロジェクト※」の一つである“**生物多様性保全活動**”として、NTTグループ企業や関連会社の社員及び家族を含む総勢 166 名で、2026 年 7 月 25 日（土）に、薩摩川内市の蘭牟田池（いむたいけ）において「外来魚駆除活動」を実施しました。

本取り組みは、在来生物に大きな影響を与えているブルーギル等の外来魚を釣って駆除することで、**従来の豊かな生態系を取り戻すことに少しでも貢献しようという取り組み**で、2015 年から取り組みを始め、台風やコロナ禍もあり、今回が 10 回目の活動になります。

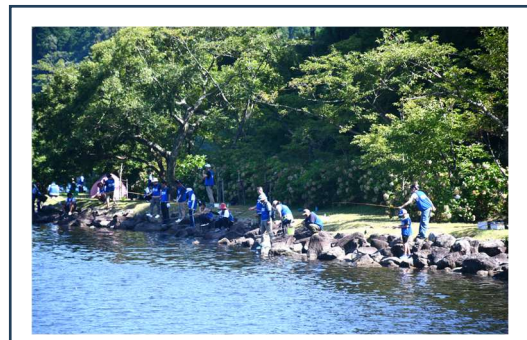
今回は、蒸し暑い中でしたが、43cm の雷魚や手のひらサイズのブルーギルなど、合わせて 352 匹を駆除することが出来ました。今後も夏休みのこの時期に地域に密着した活動として、また家族間のコミュニケーションを図る場として、楽しみながら取り組んでまいります。

※「みどりいっぱいプロジェクト」の概要

NTT西日本「みどりいっぱいプロジェクト」は、植樹を核として、地域の自然的・社会的条件に応じた生物多様性の保全のため、自治体・NPO 等と連携しながら展開する生物多様性保全活動です。西日本エリア 30 府県で地域密着の活動を実施しています。

（参考）<https://www.ntt-west.co.jp/sustainability/environment/green/>

<今年度の活動模様>





※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。